

どのような社会を作りたいか

デジタル

学校を、リアルな個々の教室を単位としてのみ機能させるのではなく、リアルな教室を越境し、柔軟にデジタル空間で結ばれた学校として構想したい

➡ 挑戦1: 広域交流・ネットワーク型小学校というシステムは存立しうるのか？

シティズンシップ

教室を、知識・スキルの伝達だけでなく、答えのない公共的課題をめぐって対話（対立, 合意, 提案, 批評）する公共圏に変えたい

➡ 挑戦2: 公共的課題をめぐるとして学校を構築できるか？

シティ

学校を、子どもの占有物にするのではなく、学校を、子どもと市民が協働して公共的課題をリアルに対話する場につくり替えたい

➡ 挑戦3: 中山間地/島嶼部の学校を存続させる思想と技術を確立できるか？

左の挑戦を支援する
組織を立ち上げる,
企業と連携する



教室を社会と一体化
した学びの場として
再指定する



公教育を公共的課題
を考える制度として
再構築する



学校の適正規模・
適正配置のあり方を
再定義する

戦略Ⅰ：シティズンシップの形成

【コンテンツ開発ユニット】
川口 広美（市民性教育）
金 鍾成（歴史対話, 国際理解）



2023年10月

2025年10月

2028年3月

授業デザインモデルの構築・拡張・実証

研修デザインモデルの構築・実証

1st: コミュニティの公共的課題

2nd: デジタル化社会の公共的課題

3rd: 公共的課題の学習支援体制

【方法】

デジタルな空間を
媒介とした他者との交流
(オンラインによる遠隔教育)

【方法】

デジタルな空間を
媒介とした他者との交流
(オンラインによる市民教育,
僻地教育支援, 不登校支援など)

【カリキュラムのアーカイブ化】

- ① マニュアル+解説動画
 - ② デジタル教材
 - ③ 実践記録+実践動画
 - ④ 単元デザイン解説書
- 他の市町への展開のために



【内容】

地域社会で生じる対立・
格差や将来デザインに注目
(安全・治安, 買い物弱者,
産業振興, 多文化共生など)

【目標】

公共的対話による
デジタルな公共圏の構築
(SNSを使った表明, 政策提案,
合意形成, 請願など)

【内容】

デジタル化社会で
生じる課題や倫理に注目
(ネットいじめ, デジタルタトゥー,
著作権, 通販, 健康管理など)

【目標】

公共的対話による
デジタルな公共圏の構築
(SNSを使った表明, 政策提案,
合意形成, 請願など)



【教員研修プログラム】



学習指導要領
社会科の内容項目に準拠

欧州評議会,
日本デジタルシティズンシップ協会等の提案を参照

戦略2：シティの拡張と市民参加

【社会基盤開発ユニット】

滝沢 潤（教育行政・教育制度）

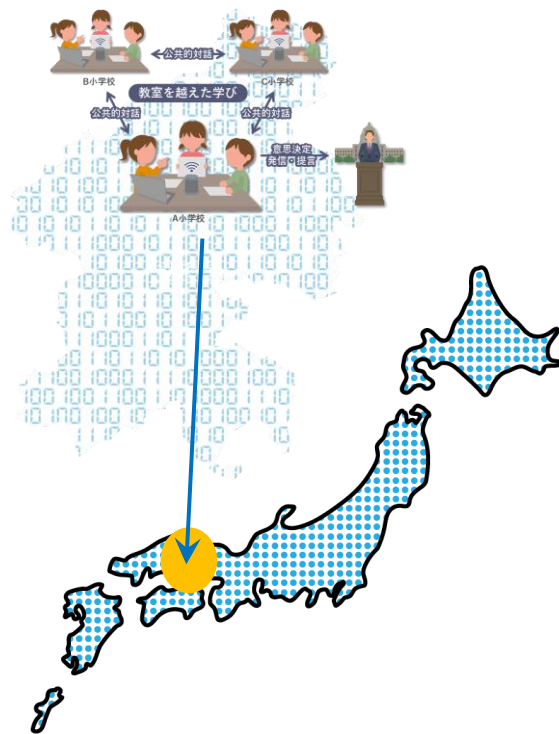


2023年10月

市民の学習参画システムの構築・実装

1st: 東広島市拠点型DCCの確立

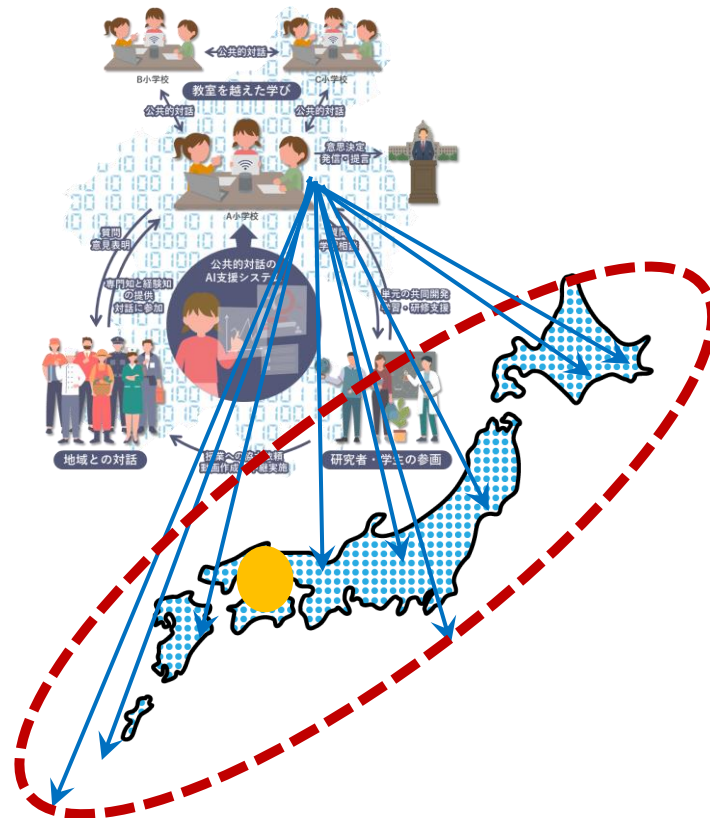
東広島市の児童・生徒が参加



2025年10月

2nd: 東広島市plus交流型DCCの形成

全国の多様な児童・生徒, 保護者・市民等が参加

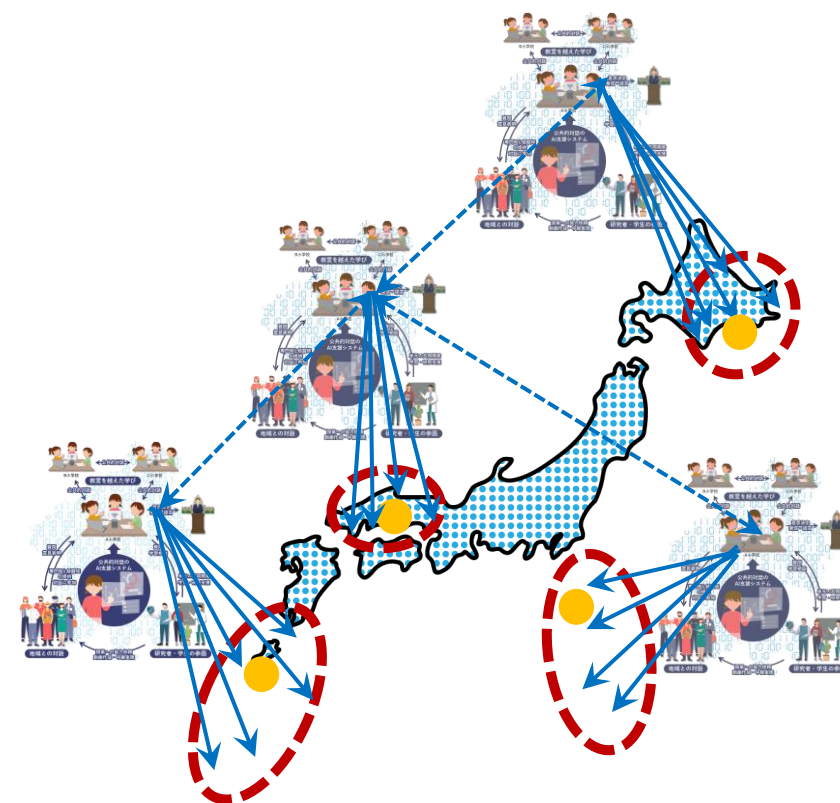


2028年3月

市民の受容・評価要件の解明

3rd: 全国自立拠点型DCCの萌芽

保護者・市民等の参加支援システムの構築



戦略3：デジタルな新環境の構築

【AI技術開発ユニット】

渡辺 健次（情報ネットワーク）

隅谷 孝洋（学習支援システム）



2023年10月

AI学習支援システムの構築・実装

1st:教室・学校をクラウドとリアルでつなぐ

全体進行の教員のファシリテート



口頭で
代表が発表

紙に書いて
代表が発表

ホワイトボード
に書いて交流

オンライン上に
入力して交流

聞き取り
読み取り

手書き・入力
口頭発表

意思決定→提言

2025年10月

2nd:教室・学校をデジタルでつなぐ

AI学習支援システムの活用+教師のファシリテート

- ・全体で意見はどのように割れている？
- ・A説, B説, C説・・・の支持率はどのくらい？
- ・全体として合意が得られそうな意見は？
- ・X校Y組で出ている意見をざっくり箇条書きして！

フィードバック

音声認識
意見分類



意思決定→提言

2028年3月

システムの活用法開発と改善

3rd:教室・学校をデジタルで主体的につなぐ

AI学習支援システムの活用+学習者の自己調整

- ・複数言語に対応
- ・教師と子どもは学習計画をAIに相談
- ・子どもは意見分布を自律的にAIに照会
- ・子どもは自分たちの意思決定・提案にAIを活用

フィードバック

音声認識
意見分類



意思決定→提言